

ピルビン酸測定キット



内 容

試薬 A 液：30 mL
試薬 B 液：30 mL
標準液(100 mg/L)：1.5 mL

測定回数

60 回

使用目的

試料中のピルビン酸含有量の測定

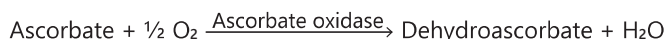
保存条件 冷蔵(2-8℃)

販売価格 66,000 円(税込・送料別)

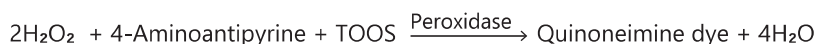
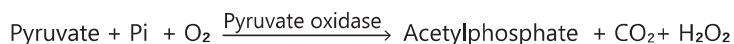
使用期限 箱側面に記載

測定原理

Step1：A 液中の酵素により、試料中に共存するアスコルビン酸のピルビン酸測定値への影響を排除する。



Step2：B 液中の酵素により、ピルビン酸から化学量論的に一定の割合で色素が生成する。

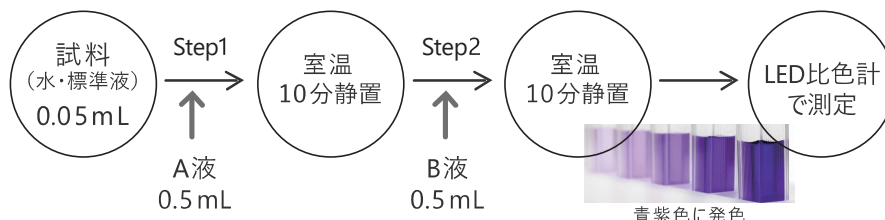


試料および標準液

- ・ 試料は、ピルビン酸が 10 ~ 150 mg/L の範囲となるように調製する。
- ・ 標準液は、キットに付属しているピルビン酸標準液(100 mg/L)をそのまま使用する。

測定手順：当社 LED 比色計を使用する場合

- (1) 水、標準液及び試料をそれぞれ 0.05 mL ずつディスポセルに入れ、各セルに A 液 0.5 mL を添加し軽く振り混ぜ、室温で 10 分間静置する。(Step1)
- (2) B 液 0.5 mL を添加し軽く振り混ぜ、室温で 10 分間静置する。(Step2)
- (3) 試薬ブランク* と標準液の発色液で校正した LED 比色計で、試料のピルビン酸濃度を測定する。
* 試薬ブランクとは、水 0.05 mL + A 液 0.5 mL + B 液 0.5 mL のこと。

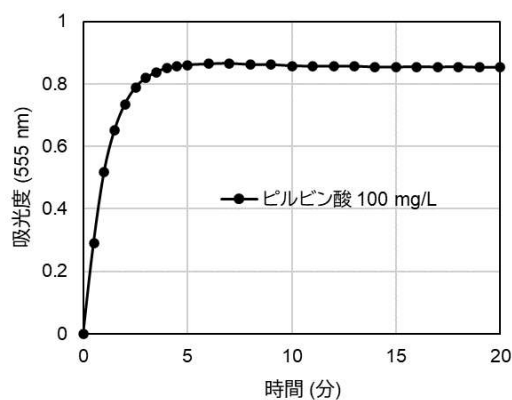


注意事項

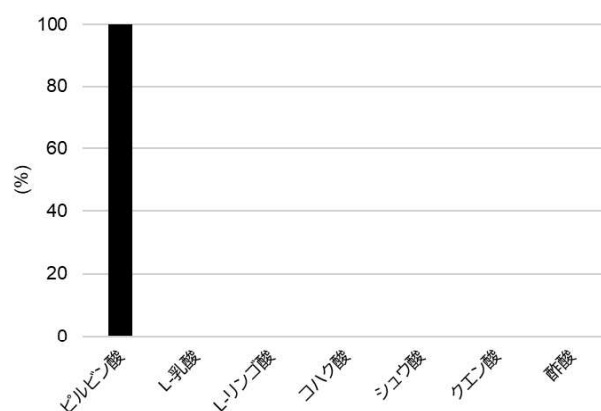
1. 試薬は冷蔵庫(2-8℃)で保管してください。
2. 測定する際は、試薬を室温に戻してから使用してください。試薬が冷たいまま使用しないでください。
3. 本測定法はエンドポイント法ですが、B 液添加後の時間(10 分)を正確に管理することで、より精度の高い測定が可能です。
4. アスコルビン酸(ビタミン C)以外の強い還元性物質を多量に含む試料は測定できません。

参考データ

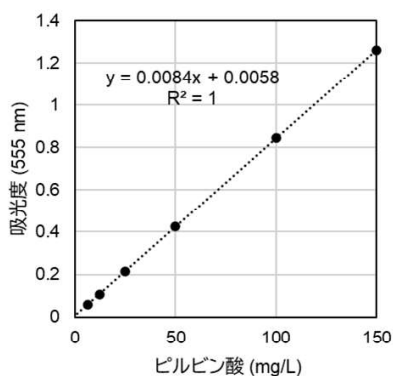
タイムコース



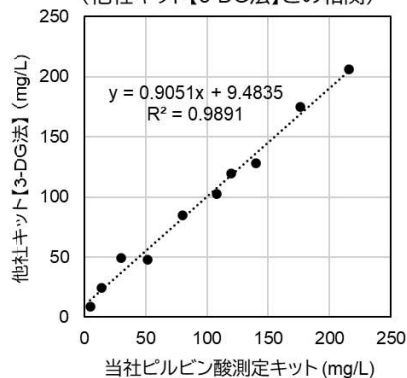
特異性



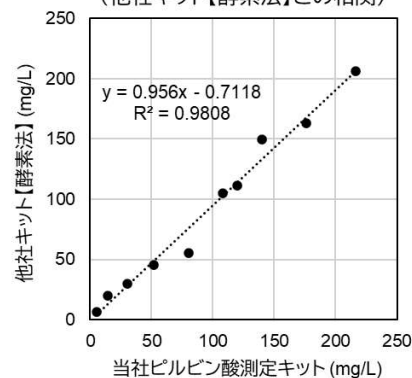
検量線



日本酒のピルビン酸測定
(他社キット【3-DG法】との相関)



日本酒のピルビン酸測定
(他社キット【酵素法】との相関)



ピルビン酸簡易測定セット「ピルビン酸 ミエール」

測定キット、LED 比色計、測定に必要な小器具を収めたセット製品

セット内容

ピルビン酸測定キット 1 箱、LED 比色計 1 台、付属品一式

【付属品内容】 試料採取用ピペット&チップ・試薬 A 液及び試薬 B 液採取用シリンジ
予備シリンジ・希釈管・水採取用スポイト・セル・セル立て

販売価格

99,000 円(税込・送料別)



◀お問い合わせ・ご購入はこちら

ホームページのお問い合わせフォームより、お気軽にお問い合わせください。

<https://enzyme-sensor.net>

株式会社エンザイム・センサ

ENZYME
SENSOR